

令和4年度 第1回愛媛県がん診療連携協議会 がん地域連携専門部会 Web 会議 議事録

日時 令和4年7月13日（水）15:00～15:40

場所 四国がんセンター 3階研修室②

出席病院：14病院 愛媛県薬剤師会

愛媛大学医学部附属病院・愛媛県立中央病院・済生会松山病院・松山市民病院・松山赤十字病院・済生会今治病院・住友別子病院・済生会西条病院・市立八幡浜総合病院・市立宇和島病院・四国中央病院・愛媛労災病院・十全総合病院・四国がんセンター

欠席病院：1病院 HITO病院

司会進行：四国がんセンター 橋根勝義

書記：四国がんセンター 村上直子

別紙資料：がん地域連携部会 web 会議資料

I. 診療報酬改定による病院体制の変更

1. 令和4年度の診療報酬改定による病院体制の変更
2. 連携に関しての変更や取り組み

II. オンライン面談の取り組み状況と件数

1. 入院調整
2. お見舞いの活用
3. その他

議事内容

別紙資料に沿って各医療機関の報告と意見交換を行った。

四国がんセンター

- ・オンライン診療（セカンドオピニオンなど）の実施や検討している施設はあるか。
→現時点ではなかった。
- ・住友別子病院での発熱外来のタブレット使用について、どのように活用しているのか。
→発熱患者は救急外来の個室で対応し、コロナ陽性患者では医師の診療にタブレットを活用し、オンラインで問診や患者の説明を行っている。

松山赤十字病院

- ・現在、乳がん術後の連携パスは5年計画であるが、10年間ホルモン内服を要する患者に対応できるように変更してもよいか、検討して欲しい。
→乳がん術後パスは、松山赤十字病院と四国がんセンターが主に使用している。松山赤十字病院で現在の共通開発バージョンパス（5年計画）をカスタマイズして10年計画のパスを作成し、使用した後に協議会で報告してもらい、検討する。

まとめ

当面、がん地域連携部会では、各施設から連携室の取り組みについて事前にアンケートを行い、状況を報告していく。今後は、各施設からも事前に聞きたいことなどについて意見を頂き、アンケートを行いたい。また、連携パスの改定や運用についても検討していく。

次回開催予定：未定